瞬快Ver.11系 対応内容一覧

製品レベル	カテゴリ	現象/内容	変更内容	影響範囲	従来製品での回避/対応方法	備考
Ver.11+	クライアント	瞬快がサポートしていないUEFIブートのPCに、瞬快クライアントをインストールした場合、瞬間復元機能が正常に動作しない状態であっても、問題が発生していることが通知されない。	UEFIブートのPCで瞬間復元機能が正常に動作していない場合、タスクトレイの瞬快アイコンが赤色になり、「瞬間復元ドライバが正常に動作していません。」のメッセージが表示されるように修正しました。	【レベル】 Ver.11 【グレード】 共通	瞬快クライアント機能をインストールする前に、瞬快ホームページから「瞬間復元機能動作チェックツール」をダウンロードし、事前チェックを行って下さい。	既に、瞬快Ver.11の瞬間復元機能が正常に動作している場合、本修正を適用する必要はございません。
Ver.11i	ウイルス対策ソフト連携	機能追加	トレンドマイクロ ウイルスバスター コーポレートエディション 10.5 Patch 5 に対応しました。	【レベル】 Ver.11+以前 【グレード】 共通	サポートいたしません。	
	ウイルス対策ソフト連携	機能追加	エフセキュア クライアントセキュリティ 10.00 に対応しました。	【レベル】 Ver.11+以前 【グレード】 共通	サポートいたしません。	
	ウイルス対策ソフト連携	機能追加	Symantec Endpoint Protection 12.1 RU2 MP1 に対応しました。	【レベル】 Ver.11+以前 【グレード】 共通	サポートいたしません。	
	ウイルス対策ソフト連携	機能追加	Sophos Endpoint Security and Control 10.2 に対応しました。	【レベル】 Ver.11+以前 【グレード】 共通	サポートいたしません。	
	システムリカバリ	機能追加	USBリカバリ機能の「Windows環境の設定(USBリカバリ用)」にて無線LANネットワークの設定に対応しました。	【レベル】 Ver.11 【グレード】 特上	-	
	システムリカバリ	機能追加	2013年度上期 ESPRIMO、LIFEBOOK の新機種に対応しました。	【レベル】 Ver.11+以前 【グレード】 上、特上	-	
	システムリカバリ	機能追加	Microsoft Office 2013 のアクティベーションに対応しました。	【レベル】 Ver.11+以前 【グレード】 上、特上	-	
	管理機能	機能追加	機器情報のインポート、エクスポートにて、システムリカバリの関連情報も一緒に処理できるようにしました。	【レベル】 Ver.11+以前 【グレード】 上、特上	-	
	vPro	機能追加	AMT 9.0 に対応しました。	【レベル】 Ver.11+以前 【グレード】 共通	-	
	ウイルス対策ソフト連携	McAfee VirusScan Enterprise 8.8 Patch3 がインストールされた Windows 8 または Windows Server 2012 に対して、瞬快クライアントもしくは瞬快コンソールをインストールすると、McAfee VirusScan Enterprise 8.8 Patch3 の問題によりOSが起動しなくなる。	瞬快の提供しているドライバに GlobalSign によりデジタル署名されたものが存在しましたが、McAfee VirusScan Enterprise 8.8 Patch3 は GlobalSign によりデジタル署名されたドライバに対応していませんでしたので、瞬快ドライバのデジタル署名を VeriSign のものに変更しました。	【レベル】 Ver.11+以前 【グレード】 共通	現象が発生した場合は、セーフモードでWindowsを起動し、次のコマンドを実行してください。(標準インストールの場合) 【32ビット】 C:¥Program Files (x86)¥Syunkai Product¥Agent¥DCPRG¥kfsetup.exe -Uninstall 【64ビット】 C:¥Program Files (x86)¥Syunkai Product¥Agent¥DCPRG¥x64¥kfsetup.exe -Uninstall	
	瞬間復元ドライバ	瞬快クライアントがファイルフォルダ単位の修復モードでインストールされたPCで、Googleドライブへのファイルの移動や、Googleドライブ内でファイルのリネームができない。	プログラムを改修しました。 ただし、Googleドライブとの同期処理が遅いという問題が残っています。	【レベル】 Ver.11+以前 【グレード】 共通	なし	Googleドライブとの同期処理が遅い現象が発生した場合は、一度Windowsからログオフし、再度ログオンすることで現象が改善する場合があります。
	瞬間復元ドライバ	瞬快クライアントがインストールされたPCで、瞬快の設定情報の取得に失敗し、設定内容が変更されてしまう場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.11+以前 【グレード】 共通	なし	
	瞬間復元ドライバ	瞬快クライアントがファイルフォルダ単位の修復モードでインストールされたPCで、ネットワークドライブの割り当てを行ったドライブに対してシンボリックリンクの作成を行いファイルの作成を行うと、0x24 や 0x50 のSTOPエラーが発生する場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.11+以前 【グレード】 共通	なし	
	共通機能	製品グレード(特上、上、並)が異なるクライアント同士は機器管理・操作できない。	プログラムを改修しました。 製品グレードの異なるクライアントであっても管理・操作が可能となります。	【レベル】 Ver.11+以前 【グレード】 共通	なし	
	サーバ	大規模のクライアント環境で大量の接続要求が集中した場合、サーバ負荷が高まり、サーバサービスが異常終了する場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.11+以前 【グレード】 共通	サーバサービスを再起動してください。	
	管理機能	固定IPアドレスのクライアントに対して、機器のプロパティのネットワーク情報がDHCPに変更されてしまう。(クライアントに対して通信ができなくなる)	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.11+以前 【グレード】 共通	固定IPアドレスの機器の場合、プロパティ画面のOS情報タブにて「ネットワーク情報を更新しない」を指定してください。	
	リモート画面操作機能	Windows XP かつ マルチディスプレイ環境の場合、モニタリングできなくなる場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.11+以前 【グレード】 共通	ディスプレイアダプタのハードウェアアクセラレータ設定を無効にしてください。	
	リモート画面操作機能	複数PC操作の機器候補に下位バージョンのクライアントが含まれない。(下位バージョンのクライアントを操作対象とすることができない)	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.11+以前 【グレード】 共通	なし	
	システムリカバリ	システムリカバリ機能の「ディスクイメージ配信」、「ディスクイメージ配信(端末設置後の後処理用)」もしくは「Windows環境の設定」サービスを実行した時、サービスがタイムアウトになる場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.11 【グレード】 上、特上	なし	
Ver.11m	運用環境	機能追加	Windows 8.1に対応しました。 瞬快サーバ機能およびコンソール機能は Windows Server 2012 R2 にも対応しました。	【レベル】 Ver.11i以前 【グレード】 共通	-	

製品レベル	カテゴリ	現象/内容	変更内容	影響範囲	従来製品での回避/対応方法	備考
	システムリカバリ	機能追加	2013年度下期モデルの ESPRIMO、LIFEBOOK、CELSIUS に対応しました。	【レベル】 Ver.11i以前 【グレード】 上、特上	-	対応している機種名の詳細は、瞬快のホームページを参照ください。
	ウイルス対策ソフト連携	機能追加	トレンドマイクロ ウイルスバスター コーポレートエディション 10.6 SP3に対応しました。	【レベル】 Ver.11i以前 【グレード】 共通	サポートいたしません。	
	ウイルス対策ソフト連携	機能追加	Symantec Endpoint Protection 12.1 RU3 に対応しました。	【レベル】 Ver.11i以前 【グレード】 共通	サポートいたしません。	
	ウイルス対策ソフト連携	機能追加	Windows 8.1 に標準搭載されている Windows Defender に対応しました。	【レベル】 Ver.11i以前 【グレード】 共通	サポートいたしません。	
	ウイルス対策ソフト連携	Symantec Endpoint Protection 12.1(SEP12.1)の仕様変更により、瞬快がSEP12.1がインストールされていることを認識できなくなり、ウイルス対策ソフト連携機能が動作しなくなる。 また、SEP12.1の起動が正常動作しなくなる。	SEP12.1の仕様変更に合わせて、瞬快の処理を見直しました。	【レベル】 Ver.11i以前 【グレード】 共通	SEP12.1の改変対策機能を無効にしてから、瞬快クライアントを修復モードに切り替えてください。	
	クライアント	瞬快クライアントに異常が発生し、タスクトレイの瞬快アイコンが赤色になった場合、瞬快クラアントは瞬快コンソールからの指示を受け付けない。	瞬快アイコンが赤色でも、瞬快コンソールからの指示を受け付けるように改修しました。	【レベル】 Ver.11i以前 【グレード】 共通	なし	瞬快クライアントで発生しているエラーの内容によっては、指示通りに動作しない場合があります。
	クライアント	UEFIブートのPCにて、瞬間復元機能に異常が発生した場合に、瞬快クライアントをアンインストールすると、OSが再起動を繰り返す状態になってしまう。	再起動を繰り返さないようにしました。	【レベル】 Ver.11i以前 【グレード】 共通	次のいずれかの操作で、修復無効モードへ切り替えを行い、瞬間復元機能の異常を解除してからアンインストールを行ってください。 ・瞬快製品DVDのTOOLフォルダ内の次のコマンドを実行する。 ChkMbr.exe /RESTORE ・OSのインストールDVDまたはシステム修復ディスクからPCを起動し次のコマンドを実行する。 bootrec.exe /fixmbr	
	瞬間復元ドライバ	瞬快クライアントがファイルフォルダ単位の修復モードでインストールされたPCで、Googleドライブの同期が正しく行われない場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.11i以前 【グレード】 共通	なし	
	瞬間復元ドライバ	瞬快クライアントがファイルフォルダ単位の修復モードでインストールされたPCで、ファイルの移動や変名を行うと、エクスプローラ上からファイルが見えなくなる場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.11i以前 【グレード】 共通	なし	
	リモート画面操作機能	複数PC操作において、「レイアウト表示」からグループの再選択を行い遠隔操作に切り替えると、全台への遠隔操作ができなくなる場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.11i以前 【グレード】 共通	一度、「パネル型表示」または「L字型表示」に切り替えてから グループの再選択を行うことで回避できます。	
	リモート画面操作機能	瞬快クライアントにて、次のような事象が発生する場合がある。 ・ログオフ、シャットダウンができない／時間がかかる ・ログオンができない／時間がかかる ・PCのスリープ解除時に、PCが正しく動作しない ・アプリケーションが応答なしになる	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.11i 【グレード】 共通	「Syunkai Background daemon」のサービスを停止させてください。	